

コロナと縮小社会 ZOOM で連続講座

シリーズ：科学技術の応用は便利なだけ？皆で考えてみよう

コロナ禍の中、社会は縮小していますが、これは私たちの本来の願いではありません。一方、コロナとは別の問題として、資本主義的な経済発展の中で、科学技術の過渡的な実用化によって、地球上に生きる全ての生物にその存亡の危機が迫っています。

シリーズ：科学技術の応用は本当に便利なだけ？皆で考えてみよう。原発も経済成長もいらない幸福な社会を目指す「縮小社会への道」について皆さんと共に考える ZOOM でミニ連続講座（茶話会形式）を企画しました。お気軽な気持ちでご参加ください。

日時：8月20日（土） 13:00～14:30

会場：パソコン/スマホ/タブレットで自宅から

zoom: <https://us02web.zoom.us/j/81059845159> ミーティング ID: 810 5984 5159

【連続講座 vol. 1】

「便利で不便なプラスチックの世界！」

今や私たちの身の回りはプラスチックが一杯で、プラスチックなしの生活は成り立たない状況になっています。軽い、安い、使いやすい、腐食しないなどの特徴を持ったプラスチックですが、その特徴が欠点となり、海に流れ込んで漂い、微細化して大きな問題になりつつあります。海に流れ込んだプラスチックはそのままの形で海岸に漂着して景観を破壊し、海を漂っているものは、**海洋プラスチック**や**マイクロプラスチック**として、海鳥やウミガメに絡みつき、あるいはクジラなどが餌と間違えて飲み込んで死ぬこともあり、微細化したものは魚に取り込まれています。**食物連鎖となり、何れは私たちの体内にも入り込む危険性があります。**



【講師プロフィール】尾崎雄三さん

縮小社会研究会理事 大学では高分子化学を専攻。1970年から25年弱、ゴム・プラスチック製品を製造する会社で製品開発と開発した製品の製造現場で生産技術に従事

今後の予定とテーマ（今後の日時は追って連絡します）

第2回以降は「デジタルテクノロジーの問題」について2、3回します。

【連続講座 vol. 2】中核であるコンピューターの心臓部品である半導体

【連続講座 vol. 3】情報通信技術（ICT）の光と影

【連続講座 vol. 4】あふれる情報と人工知能が人類に与える影響

連絡先 高橋 bugad205@hi-net.zaq.ne.jp, 090-5886-8364

一般社団法人 縮小社会研究会 e-mail: jimukyoku@shukusho.org HP: <http://shukusho.org/>